

2009年8月26日

三井住友海上グループホールディングス株式会社

中国・九州北部豪雨災害被災者への義援金について

7月に発生した西日本を中心とする集中豪雨により被災されたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

三井住友海上グループホールディングス株式会社（社長：江頭敏明）は、被災者、被災地の支援を目的に、グループ各社の社員から義援金を募り、約300万円の義援金が集まりました。また、災害時義援金マッチングギフト制度により、社員からの義援金額に対し、同額を会社側が拠出することで、総額600万円規模を、山口県、福岡県等の義援金寄付窓口を通じて寄贈します。

今後も、三井住友海上グループでは、グループ社員一丸となって社会貢献活動に努めてまいります。

拠出する義援金

	三井住友海上グループの社員の義援金	災害時義援金マッチングギフト	合計	寄付先	寄付金額
山口県	1,775,000 円	1,775,000 円	3,550,000 円	山口県	2,000,000 円
				中央共同募金会 「災害ボランティア活動資金」	1,550,000 円
福岡県	1,252,000 円	1,252,000 円	2,504,000 円	福岡県飯塚市	2,504,000 円

<ご参考>

<災害時義援金マッチングギフト制度>

対象災害：国内は災害救助法適用災害、海外は日本経団連が情報提供する大規模災害

拠出金額：社員義援金募金額と同額（マッチングギフト）

拠出割合：三井住友海上火災保険株式会社：95% 三井住友海上きらめき生命株式会社：5%

三井住友海上メットライフ生命株式会社：同社社員義援金募金額と同額

三井ダイレクト損害保険株式会社：同社社員義援金募金額と同額

【拠出実績】

	協力者数	社員拠出額	マッチングギフト	合計額
2008年度	10,731名	15,677,500円	15,677,500円	31,355,000円
2007年度	5,934名	11,555,000円	11,555,000円	23,110,000円